

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2023年 7月20日

福岡県知事 殿

提出者

住 所 福岡県筑後市久富1343-5

氏 名 株式会社デリカフレンズ 筑後工場

代表取締役社長 徳永 巧

電話番号 0942-54-2332

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、2022年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	デリカフレンズ筑後工場
事業場の所在地	福岡県筑後市久富1343-5
事業の種類	食品製造業
産業廃棄物処理計画における計画期間	2022年4月1日～2023年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1619 869 t	全処理委託量	1161 724 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	1161 724 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	458 144 t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

※事務処理欄

(日本産業規格 A列4番)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：汚泥)

)

単位：トン

有償物量

不要物等発生量

② 自ら直接再生利用した量

排出量	314t
①	

③ 自ら直接埋立処分した量

項目	実績値
① 排出量	314t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	t
⑤ 自ら熱回収を行った量	t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	144t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩ 全処理委託量	170t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭ 熱回収認定業者以外の業者へ熱回収を行う業者への処理委託量	t

④ 自ら中間処理した量

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量	78t
-----------------	-----

⑤ ④のうち熱回収を行った量	
⑦ ④のうち熱回収により減量した量	144t

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	170t
-----------------------	------

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の業者へ熱回収を行う業者への処理委託量

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃プラスチック類

)

単位：トン

有償物量

不要物等発生量

② 自ら直接再生利用した量

③ 自ら直接埋立処分した量

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

① 排出量 214t

項目	実績値
① 排出量	214t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	t
⑤ 自ら熱回収を行った量	t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	t
③+④+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩ 全処理委託量	214t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	214t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭ 熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	t

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量

⑦ 自ら中間処理により減量した量

④ 自ら中間処理した量

⑤ ④のうち熱回収を行った量

⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量 214t

⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 214t

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 動植物性残渣)

)

有償物量

単位:トン

不要物等発生量

② 自ら直接再生利用した量

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量

① 排出量 327t

③ 自ら直接埋立処分した量

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑩のうち再生利用業者への処理委託量 327t

項目	実績値
① 排出量	327t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	t
⑤ 自ら熱回収を行った量	t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	t
③+④ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩ 全処理委託量	327t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	t
⑬ 再生利用業者への処理委託量	327t
⑫ 熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭ 熱回収を行う業者への処理委託量	t

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

④ ④のうち熱回収を行った量

⑬ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑦ 自ら中間処理により減量した量

⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

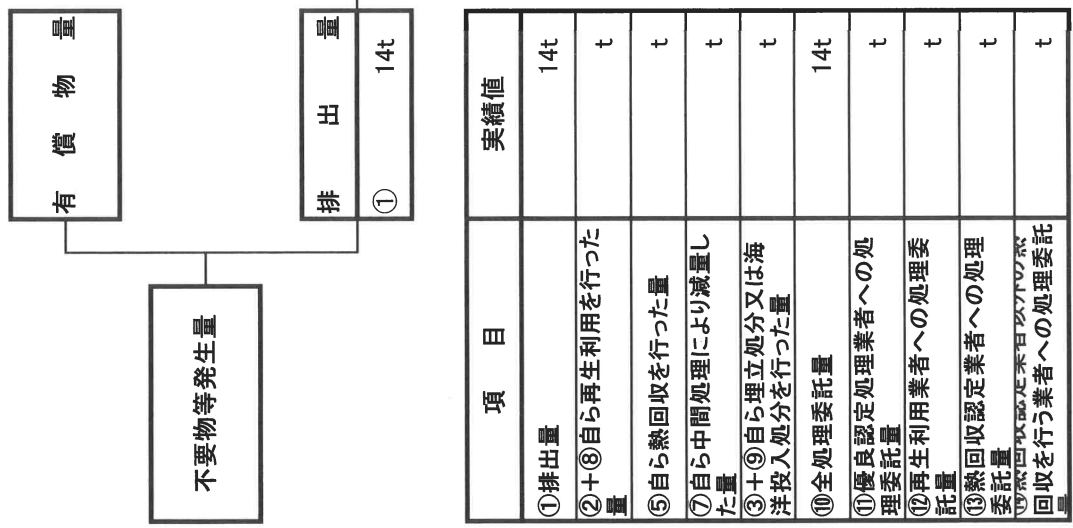
⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 混合廃棄物)

)

単位:トン



項目	実績値
①排出量	14t
②+③自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	14t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の業者へ熱回収を行う業者への処理委託量	t

自ら中間処理した後の再生利用した量 ⑧

自ら中間処理した後の自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩ 14t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪

⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の業者へ熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭

産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)処理計画実施状況報告書内訳書 (廃棄物の種類が2つ以上ある場合この表を使用してください。)

廃棄物の種類	動植物残渣	汚泥	廃プラスチック類	混合廃棄物	合計
① 排出量	327	314	214	14	868.5791
② 自ら直接再生利用した量					0
③ 自ら直接埋立処分した量					0
④ 自ら中間処理した量		144			143.9
⑤ ④のうち熱回収を行った量(内訳)					0
⑥ 自ら中間処理した後の残さ量		170			169.62
⑦ ④-⑥自ら中間処理により減量した量					0
⑧ 自ら中間処理後再生利用した量					0
⑨ 自ら中間処理後、自ら埋立処分した量					0
⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	327	170	214	14	724.1991
⑩のうち、優良認定処理業者への処理委託量					0
⑩のうち、再生利用者への処理委託量	327	170	214	14	724.1991
⑩のうち、熱回収認定処理業者への処理委託量					0
⑩のうち、熱回収認定処理業者以外の処理委託量					0
参考1 ⑩のうち、焼却施設への処理委託量(⑩の内訳)					0
参考2 ⑩のうち、焼却以外の中間処理施設への処理委託量(⑩の内訳)	327	170	214	14	724.1991
参考3 ⑩のうち、埋立処分業者への処理委託量(⑩の内訳)					0

※ガラスコン=ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず(廃石膏ボードもガラスコンで記入してください)

※建設系の廃棄物で、品目ごとの仕分けが不可能な場合は、建設混合廃棄物として記入してください。

◆ 参考1～3は、どのような業者に委託されているかを聞くものです。(⑩処理業者への委託量=参考1+参考2+参考3)

◆ m³は、トンに換算し記入してください (換算係数は、ホームページ中の「換算係数」を参考にしてください。)

別紙
数字(t)

項目	実施値
①排出量	869
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分を行った量	0
⑩全処理委託量	724
⑩優良認定処理業者への処理委託量	0
⑩再生処理業者への処理委託量	724
⑩熱回収認定処理業者への処理委託量	0
熱回収認定処理業者以外の熱回収業者への処理委託量	0

自動計算
データ-
合入力不要

